

例題 14 期待値

黒玉 4 個と白玉 3 個が入っている箱の中から 3 個の玉を同時に取り出すとき、取り出される白玉の個数の期待値を求めよ。

解 取り出される白玉の個数を X とすると、 X のとりうる値は 0, 1, 2, 3 である。

X がそれぞれの値をとるときの確率を求めると、

$$X=0 \text{ のとき, } \frac{{}_4C_3}{{}_7C_3} = \frac{4}{35} \quad X=1 \text{ のとき, } \frac{{}_3C_1 \times {}_4C_2}{{}_7C_3} = \frac{18}{35}$$

$$X=2 \text{ のとき, } \frac{{}_3C_2 \times {}_4C_1}{{}_7C_3} = \frac{12}{35}$$

$$X=3 \text{ のとき, } \frac{{}_3C_3}{{}_7C_3} = \frac{1}{35}$$

X	0	1	2	3	計
確率	$\frac{4}{35}$	$\frac{18}{35}$	$\frac{12}{35}$	$\frac{1}{35}$	1

$$\text{よって、求める期待値は、} 0 \cdot \frac{4}{35} + 1 \cdot \frac{18}{35} + 2 \cdot \frac{12}{35} + 3 \cdot \frac{1}{35} = \frac{45}{35} = \frac{9}{7}$$

51 25本のくじの中に当たりくじが5本ある。このくじを3回続けて引いたときの当たりくじの本数の期待値を求めよ。ただし、引いたくじはそのつどもとに戻すものとする。

52 ジョーカーを除いた52枚のトランプから同時に2枚を引くとき、その中のエースの枚数の期待値を求めよ。

53 赤玉が3個、白玉が6個入っている袋の中から、玉を1個ずつ、もとに戻さずに3個続けて取り出すとき、取り出された赤玉の個数の期待値を求めよ。

54 箱の中に1のカードが1枚、2のカードが2枚、3のカードが3枚、4のカードが4枚入っている。この中から1枚のカードを引いてその数を読み、それをもとに戻してから再び1枚を引いてその数を読む。このとき、2つの数の和の期待値を求めよ。

55 袋の中に赤玉4個、白玉6個が入っている。この中から玉を1個ずつ取り出していき、白玉が出たら玉を取り出すのをやめる。このとき、取り出される赤玉の個数の期待値を求めよ。

●ポイント

① 試行の結果によってその値が定まる変数 X があり、 X のとりうる値が x_1, x_2, \dots, x_n として、それぞれの値をとる確率が p_1, p_2, \dots, p_n であるとき、

$$x_1 p_1 + x_2 p_2 + \dots + x_n p_n$$

を、変数 X の期待値という。

X	x_1	x_2	……	x_n	計
確率	p_1	p_2	……	p_n	1

例題 15 期待値の利用

コインを4回投げて、表の出た枚数だけ100円硬貨をもらえるゲームがある。このゲームの参加料が180円の時、このゲームに参加するのは得であるか、損であるかを答えよ。

解 もらえる金額の期待値が参加料より大きければ参加するのは得、小さければ参加するのは損と判断する。

もらえる金額を X とすると、 X のとりうる値は0, 100, 200, 300, 400である。

コインを1回投げるとき、表が出る確率は $\frac{1}{2}$ だから、 X がそれぞれの値をとるときの確率は、

$$X=0 \text{ のとき, } {}_4C_0 \left(\frac{1}{2}\right)^0 \left(1-\frac{1}{2}\right)^4 = \frac{{}_4C_0}{2^4} = \frac{1}{16} \quad \text{同様にして, } X=100 \text{ のとき, } \frac{{}_4C_1}{2^4} = \frac{4}{16}$$

$$X=200 \text{ のとき, } \frac{{}_4C_2}{2^4} = \frac{6}{16} \quad X=300 \text{ のとき, } \frac{{}_4C_3}{2^4} = \frac{4}{16} \quad X=400 \text{ のとき, } \frac{{}_4C_4}{2^4} = \frac{1}{16}$$

このゲームでもらえる金額の期待値は、

$$0 \cdot \frac{1}{16} + 100 \cdot \frac{4}{16} + 200 \cdot \frac{6}{16} + 300 \cdot \frac{4}{16} + 400 \cdot \frac{1}{16}$$

$$= 200 \text{ (円)}$$

参加料より大きいから、参加するのは得である。

X	0	100	200	300	400	計
確率	$\frac{1}{16}$	$\frac{4}{16}$	$\frac{6}{16}$	$\frac{4}{16}$	$\frac{1}{16}$	1

56 赤玉2個、白玉3個、黒玉4個が入っている袋から玉を1個取り出し、赤玉が出たら400円、白玉が出たら150円もらえ、黒玉が出たら200円を支払うゲームがある。このゲームに参加することは得であるか、損であるか答えよ。

57 6枚のカード①, ②, ③, ④, ⑤, ⑥が入っている箱から同時に2枚のカードを取り出し、カードに書かれている2つの数の和の50倍の賞金がもらえるゲームがある。ゲームの参加料が400円の時、このゲームに参加するのは得であるか、損であるか答えよ。

58 当たりくじ4本を含む10本のくじから、同時に3本を引くとき、当たりくじ1本について100円もらえるゲームがある。参加料が100円の時、このゲームに参加するのは得であるか、損であるか答えよ。

59 A, B 2人が1個のさいころを2回ずつ投げ、出る目の数の差の絶対値が小さい方が賞金900円をもらい、引き分けなら450円ずつもらえるゲームがある。ところが、1回目にAが3, Bが5の目を出したところで停電になり、ゲームを中止した。このままゲームを続行するとしたときの、A, Bそれぞれがもらえる賞金額の期待値を求めよ。

●ポイント

① ゲームに参加するのが得であるか損であるかは、受けとる金額の期待値と、参加料のどちらが大きいかによって判断する。

混合問題

A

- ① A, B, C, D 4人の学生が, ある資格試験に合格する確率はそれぞれ $\frac{1}{3}$, $\frac{1}{4}$, $\frac{1}{5}$, $\frac{1}{6}$ であるという.
- (1) ちょうど1人だけ合格する確率を求めよ.
 - (2) 少なくとも2人が合格する確率を求めよ.
- ② あるゲームでAがBに勝つ確率はつねに一定で $\frac{2}{3}$ とする. A, Bがゲームをし, 先に3ゲーム勝った方を優勝とする. ただし, 引き分けはないものとする.
- (1) 3ゲーム目で優勝が決まる確率を求めよ.
 - (2) 4ゲーム目までしてAが優勝する確率を求めよ.
 - (3) 5ゲーム目までしてAが優勝する確率を求めよ.
- ③ 箱の中に1のカードが1枚, 2のカードが2枚, 3のカードが3枚, 4のカードが4枚入っている. この中から1枚ずつ続けて3枚のカードを取り出してその数を読む. ただし, 取り出したカードはもとに戻さないものとする.
- (1) 3枚目に取り出したカードの数が3である確率を求めよ.
 - (2) 3枚のカードの数がすべて同じとなる確率を求めよ.
 - (3) 3枚のカードの数の和が10となる確率を求めよ.

B

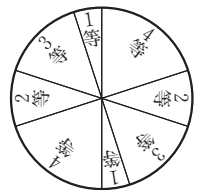
- ④ A, Bの2人が硬貨を投げる. Aは4回, Bは5回投げるものとする.
- (1) Aが表を3回出し, Bが表を2回出す確率を求めよ.
 - (2) Aが表を出す回数よりもBが表を出す回数の方が多い確率を求めよ.
- ⑤ 4人でじゃんけんを1回するとき, 次の確率を求めよ.
- (1) 1人だけが勝つ確率
 - (2) あいこになる確率
- ⑥ 5回に1回の割合でかさを忘れてくるくせのあるK君が, A, B, Cの3軒をこの順に訪問して家に帰ったとき, かさを忘れてきたことに気付いた. 2番目の家Bに忘れてきた確率を求めよ.

■ヒント

- ⑥ A, B, Cのどこかに忘れてくるという事象をE, Bに忘れてくるという事象をFとすると, 求める確率は $P_E(F)$ である. まず, $P(E)$ を余事象の確率を利用して求める.

章末問題 A

- 1 U を全体集合とし、その部分集合を A 、 B とする。 $n(U)=100$ 、 $n(A\cup B)=90$ 、 $n(A\cap B)=20$ 、 $n(A\cap\bar{B})=30$ のとき、次の値を求めよ。
- (1) $n(A)$ (2) $n(B)$ (3) $n(\bar{A}\cap B)$ (4) $n(\bar{A}\cap\bar{B})$
- 2 7個の数字0, 1, 2, 3, 4, 5, 6から、異なる4個の数字を取って並べ、4桁の整数をつくるとき、偶数は何個できるか。
- 3 大人6人と子供6人が丸いテーブルについて食事をするとき、大人と子供が交互に並ぶ座り方は何通りあるか。
- 4 5個の異なる箱に、異なる4個の玉をかってに入れるとすると、何通りの入れ方があるか。
- 5 次の問いに答えよ。
- (1) 男子10人、女子10人から4人を選ぶとき、少なくとも男子が1人含まれる場合は何通りあるか。
- (2) 15人を5人、5人、5人の3組に分ける方法は何通りあるか。
- 6 袋の中に赤玉5個、青玉8個、白玉7個が入っている。この中から3個の玉を同時に取り出すとき、次の確率を求めよ。
- (1) 赤玉が2個以上出る確率
- (2) 玉の色が2色以上となる確率
- 7 1枚のコインを7回投げるとき、7回目に、ちょうど3回目の表が出る確率を求めよ。
- 8 5題のうち3題以上解いた生徒を合格とする試験がある。4題のうち平均して3題解ける生徒がこの試験に合格する確率を求めよ。
- 9 右のような半径1の円で作ったルーレットを使ったゲームがある。参加料が200円で、1等を当てると600円、2等を当てると300円、3等を当てると150円、4等を当てると100円がもらえる。1等、2等、3等、4等それぞれの中心角の大きさの比が1:2:3:4のとき、このゲームに参加するのは得であるか、損であるか答えよ。ただし、1等、2等、3等、4等それぞれが当たる確率の比は、それぞれの面積比に等しいものとする。



章末問題 B

1 300以下の自然数のうち、次のような数はいくつあるか。

- (1) 3, 5, 7のうち、少なくとも1つで割り切れる数
- (2) 3でも5でも7でも割り切れない数
- (3) 3では割り切れるが, 5でも7でも割り切れない数

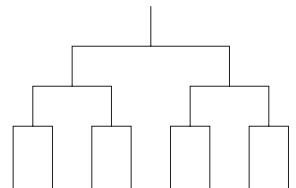
2 赤玉5個, 白玉3個, 黄玉2個, 青玉1個を円形に並べる方法は何通りあるか。

3 n を3以上の自然数とするととき, 次の問いに答えよ。

- (1) n 人をA, B, Cの3つの部屋に入れる方法は何通りあるか。ただし, 空になる部屋があってもよい。
- (2) n 人をA, B, Cの3つの部屋のうちの2つに入れる方法は何通りあるか。
- (3) n 人を3つの組に分ける方法は何通りあるか。

4 8人のレスラーがトーナメント戦を行う。次の問いに答えよ。

- (1) 異なる組合せ方法は何通りあるか。
- (2) 8人には実力差があり, 試合ではつねに実力上位の者が勝つと想定する。このとき, 実力3位の者が決勝戦に進出するような組合せ方法は何通りあるか。



5 袋Aには赤玉2個, 白玉3個が入っていて, 袋Bには赤玉2個, 白玉2個が入っている。袋Aから1個の玉を取り, 赤白を確認したあと, その玉を袋Bに入れる。次に, 袋Bから1個の玉を取り, 赤白を確認したあと, その玉を袋Aに入れる。以上を1回の試行とする。

- (1) 1回の試行の後, 袋Aに赤玉が2個, 白玉が3個入っている確率を求めよ。
- (2) 2回の試行の後, 袋Aに赤玉がなくなる確率を求めよ。

6 4個のさいころを同時に投げるとき, 出る目の数の和が9以下になる確率を求めよ。

7 9個の白玉と1個の赤玉の入った袋Aと, 8個の白玉と2個の赤玉の入った袋Bがある。コインを投げて表が出たらAの袋から玉を1個取り出し, 裏が出たらBの袋から玉を1個取り出す。取り出した玉はもとに戻さず, 続けて同じようにして玉を取り出す。こうして, 2個の玉を取り出す。

- (1) 1回目に赤玉を取り出す確率を求めよ。
- (2) 1回目と2回目に赤玉を続けて取り出す確率を求めよ。
- (3) 2個の玉のうち少なくとも1個が赤玉であったという条件の下で, 1回目のコインが表であった確率を求めよ。